

(お知らせ)

令和3年5月12日
防 衛 省

第4回大規模接種対策本部会議について

本日、中山防衛副大臣（大規模接種対策本部長）のもと、第4回大規模接種対策本部会議を実施いたしました。

本会議において、自衛隊の医官、看護官等の派遣規模及び自衛隊が東京都及び大阪府で運営する大規模接種センターの予約対象者、予約方法、予約受付の開始日等の2点について議論し、次の内容を決定しました。

自衛隊の医官及び看護官等の派遣規模について、4月27日の総理指示及び大臣指示を踏まえ、全国の部隊等及び本省において、東京及び大阪に開設する自衛隊大規模接種センターへ派遣可能な医官や看護官等の精査を実施してきたところですが、部隊の編成作業のめどが立ったことから、本日の会議において、

- 東京都で運営する予定の「自衛隊東京大規模接種センター」には、自衛隊から医官約50名及び看護官等約130名並びに民間看護師約110名を、
- 大阪府で運営する予定の「自衛隊大阪大規模接種センター」には、自衛隊から医官約30名及び看護官等約70名並びに民間看護師約90名をそれぞれ配置し、ワクチン接種に当たるとの結論に至りました。

また、「自衛隊東京大規模接種センター」及び「自衛隊大阪大規模接種センター」の予約対象者、予約方法、予約受付の開始日等についても決定しました。

まず、予約をお受けする対象者についてですが、東京会場については、東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県の1都3県に居住する方、大阪会場については、大阪府、京都府及び兵庫県の2府1県に居住する方を基本とし、いずれも今回が第1回目のワクチン接種となる方が対象となります。

その上で、東京、大阪ともに、65歳以上であって地方自治体から送付された接種券をお持ちの方が7月31日までに2回接種できるように優先して受付を行います。その際、予約受付開始直後の混乱を避けるため、当初は予約人数や対象地域を限定し、段階的に人数を増加・地域を変更することとします。

予約受付の方法ですが、東京、大阪ともに、①予約専用ウェブサイトによる予約及び②LINE（ライン）による予約の2種類で受付を行うこととし、いずれも5月17日（月）から利用できる予定です。予約専用ウェブサイト及びLINE（ライン）のいずれの場合であっても、市区町村から送付された接種券が必要になります。東京会場、大阪会場で1回目のワクチン接種を受けられた方については、2回目の接種も同じ会場で予約を取ることができるようにする予定です。

なお、東京会場、大阪会場ともに、電話による予約は受け付けません。